

■ コミュニティバス利用促進事業報告

1 「一日無料デー」の実施

(1) 概要

項目	内容
目的	運賃を無料にすることで、日ごろからあしがるバスを利用されている方に対して感謝の意を表す。 また、あしがるバスに乗ったことがない方、以前から気になっていたけれど乗る機会がなかった方などに利用していただくことで、あしがるバスの認知度向上及び継続利用へのきっかけづくりを図る。
実施日	平成28年10月9日（日）（同日に、清洲城信長まつり（約7万人）、美濃路ウオーク（約140人）開催）
実施内容	あしがるバス全ルート [※] の運賃を一日間に限り無料
周知方法	ホームページ、広報紙、バス車内での周知
アンケート	乗車された方にアンケートを実施し、あしがるバスの利用拡大に向けたニーズ、考え方などを把握
実施までの経緯	6月24日 第1回清須市地域公共交通会議において協議・承認 10月1日 ホームページ、広報紙による周知
特記事項	・利用者に愛知県バス協会から提供された啓発品を配布（ウェットティッシュ、ボールペン各200個） ・定員超過に備え、オレンジ・グリーンルートにタクシーが追走

(2) 利用者数

① 当日利用者数

単位：人

項目	オレンジ	グリーン	サクラ	合計
H28 無料デー（10/9）	99	77	149	325
H27 無料デー（10/12）	87	96	225	408
H28.9（平均）	38	55	72	164
前日利用者数	33	60	69	162

② 1便当たり利用者数の実績比較

単位：人

項目	前日	H28.9	H27 無料デー	H28 無料デー	増減率（%）
1便当たり利用者数	6.2	6.3	15.7	12.5	198（対H28.9） 202（対前日）

(3) 事業効果

- 利用者数が、昨年度の「一日無料デー」と比べて減少したものの、通常時（前日、平成28年9月）と比べると約2倍であった。
- これは、通常利用者に加えて、新規利用者が増加したものと考えられ、「一日無料デー」を実施したことにより、あしがるバスの認知度向上につながるとともに、新規利用者を確保することによって、継続利用へのきっかけづくりとなったといえる。

(4) アンケート結果

- 利用目的としては、買物に次いで、清洲城信長まつりのための利用が目立った。
- 年代別に見ると60歳以上の利用が約7割、また、日常的に自家用車を利用しない人の割合が約7割であった。

2 ベンチの設置

(1) 概要

項目	内容
目的	より利用しやすいバス停となるための整備をすることにより、あしがるバスの利用度向上を図る。
効果	ベンチを設置することにより、快適にバスを待つことができる。
設置バス停	市役所本庁舎、清洲総合福祉センター、夢広場はるひ、春日公民館、芳野公園北（5か所）

(2) 主な設置バス停の状況



【夢広場はるひ】



【芳野公園北】